

## 指定管理者評価シート

## 一 管理運営の状況

1 施設名	仙台市陸上競技場
2 指定管理者	公益財団法人 仙台市スポーツ振興事業団
3 指定期間	平成29年4月1日～令和4年3月31日
4 施設の利用状況	《利用者数》 令和2年度 68,367人（前年度比 28%） 令和元年度 243,950人 平成30年度 232,715人
	《事業》 4,834人 スポーツ教室等：通年型7教室/定期型4教室/フリー参加型10種目 4,801人 イベント・大会・指導者講習会等：2イベント33人
5 収支の状況	《費用》 ・ 指定管理者に支払った費用 36,065千円 (32,992千円) ・ その他市が負担した費用 31,339千円 (2,224千円) 《収入》 ・ 使用料収入 0千円 (0千円) ・ その他収入 3,273千円 (3,908千円)
	( )は前年度決算額
6 利用者の声	《実施状況》 ・ スポーツ施設利用者アンケートの実施・・・ 令和2年10月12日～令和2年11月1日

## 二 管理運営に係る評価

(モニタリングシートの結果によって評価)

評価分野	所見	評価
I 総則	施設の設置目的に基づいた運営方針が確立されており、職員の理解のもとに、施設運営が行われている。	24/24
II 施設の運営管理体制	職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されている。 また、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。	30/30
III 施設・設備の維持管理	建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるような状態を保持している。	23/23
IV サービスの質の向上	職員に対する接遇研修を行い、利用者が気持ちよく施設を利用できるような努力をしており、令和2年度に実施した利用者アンケートでは、概ね満足していただいている結果を得ている。	28/28
V 施設固有の基準	協定書及び事業計画書のとおり、スポーツ教室等の自主事業を積極的に行い、市民のスポーツ振興に大きく寄与した。 市内唯一の公認陸上競技場としての特性を活かしたスポーツ教室、事業を実施している。 また、指定管理者の負担によるトレーニング室設置は、当施設が市内のスポーツ施設で2例目である。利用者にとって利便性が増し、施設の効用を増大させる先進的な取り組みであると言える。	3/2

### 三 評価総括

《指定管理者（公益財団法人仙台市スポーツ振興事業団）による自己評価》
<p>①施設管理運営 施設及び設備の維持保全に効果的に取り組めたことは、利用者へ安全で快適な施設利用を提供できたと評価しております。また、利用者からの窓口や電話での意見・要望も記録し、職員間で共有したうえで参考にするにより良い施設運営のために活用できたと考えております。さらには現在のコロナ禍において、感染防止の注意喚起や職員による消毒などにより安心・安全な環境を提供することができたと自負しております。</p> <p>②設備修繕 施設設備の日常・月次点検等により異常を察知し、職員による速やかな応急処置や専門業者へ修繕を依頼するなど安全・快適性を向上させるよう対応するとともに専門業者の定期点検結果をもとに計画的に設備の延命を図りました。また陸上競技用器具についても適宜更新・調達することで快適な環境を提供いたしました。</p> <p>③危機管理 災害等に備え「危機管理マニュアル」を作成し、万が一の非常事態発生時に迅速に対応できるよう常に体制を整えております。特にコロナ禍における危機管理として今年度は、組織的に感染者が発生時の対応について訓練するなど組織全体として取り組んでまいりました。</p> <p>④自主事業 市内唯一の陸上競技場であり、陸上競技で利用する多くの一般利用者とのバランスを考慮し、かつ、定員や回数を見直すことでコロナ禍における安心・安全な事業展開を図りました。</p> <p>⑤その他（利用者サービスの向上） 通常、利用が比較的少なく、また大会運営にも支障をきたさない会議室にトレーニング機器を設置し有効活用しております。陸上競技者に対し施設の付加価値を高めるとともに、健康増進を目的とする市民に対しても気軽に運動できる環境を提供し利用者の拡大を図りました。 上記のことから、ハード（施設管理事業）とソフト（自主事業）が上手く合致し、積極的かつ満足いく市民サービスが提供できたものと自己評価いたします。</p>

《施設設置者（仙台市）による評価》	総合評価
<p>施設の設置目的に基づいた運営方針が明確に示されており、職員全体として質の高いサービスの提供と業務の効率化、経費節減に努めている。</p> <p>施設の運営管理体制については、職員の配置及び開館状況は事業計画に相違なく、経理も適切に処理されており、事故防止に向けた体制を構築し、安全に対する職員間の意識の浸透が概ね図られている。</p> <p>施設設備の維持管理については、建物の内外及び設備について、安全の確保がなされ、利用者が快適に利用できるよう状態を保持している。</p> <p>サービスの質の向上については、職員に対する接遇研修を通じ、利用者が気持ちよく施設を利用できるよう努力をしている。</p> <p>その他にも、様々なスポーツ教室を開催するなど、市民のスポーツ振興及び普及に寄与している。</p> <p>また、指定管理者の負担によるトレーニング室設置は、当施設が市内のスポーツ施設で2例目である。利用者にとって利便性が増し、施設の効用を増大させる先進的な取り組みであると言える。</p>	S

### 四 その他特記事項

（上記評価項目の他に、指定管理者の優れた取組み等、特に記載すべき事項があれば記載する）

特記事項

◎ 評価担当課（施設所管課）：文化観光局文化スポーツ部スポーツ振興課